

## 令和3年12月定例教育委員会会議録

- 1. 開催日時            令和3年12月27日（月） 13時28分～15時28分
- 2. 開催場所           日野町役場 202会議室
- 3. 出席委員           安田 寛次教育長、西村 吉弘教育長職務代理者  
吉澤 正義委員、神川 貴子委員、本居節子委員
- 4. 出席事務局員      教 育 次 長：宇田 達夫  
                         学校 教育 課：参事 吉村 俊哲      参事 小椋 慶洋  
                         生涯 学 習 課：課長 吉澤 増穂  
                         函 書 館：館長 長谷川 毅  
                         子ども支援課：課長 柴田 和英

安田 教育長	<p><b>日程1 開会</b></p> <p>それでは、ただいまから日野町教育委員会定例会を開会したいと思います。</p> <p>~~~~~</p>
	<p><b>日程2 教育長あいさつ</b></p> <p>(教育長あいさつ)</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p><b>日程3 前回議事録の報告</b></p> <p>本日の定例会を議事日程に基づいて進行していきたいと思ひます。</p> <p>日程3 前回議事録の報告については、お手元に配付の議事録のとおりでございます。委員各位においてご覧いただき、異なるところがありましたら事務局までご連絡をお願いしたいと思います。</p> <p>~~~~~</p>
安田 教育長	<p><b>日程4 経過報告</b></p> <p>日程4の経過報告に移りたいと思ひます。</p> <p>(経過報告)</p>
安田 教育長	<p>ありがとうございました。ひととおり経過報告をさせていただきましたが、皆さんからご質問等ございませんでしょうか。</p>

<p>本居 委員</p>	<p>日野中学校の体験入学と入学説明会のことですが、うちの子どもも6年生ですので、入学説明会に寄せていただきました。その中で制服のことですが、事前に制服の申込書をいただいて、入学説明会の時に注文するという形でしたけれども、その中で女子の制服で、今まではセーラー服、上着とスカートがあったのですが、その説明会の中で初めてスラックスという言葉を知りました。</p> <p>私の子どもは男の子なので女子の制服は説明書を見てなかったのですが、その説明会の中で女子児童の保護者の方が、スラックスという言葉を知ったということで戸惑っておられて、そういうことであれば事前にお知らせいただきたかったということをおっしゃっていて、当日、説明会で初めてスラックスの存在を知ったという方がいらっしゃったので、その辺、突然出てきたものなのか、以前からあるものなのか、お聞きしたいと思います。</p>
<p>小椋 参事</p>	<p>私は日野中学校の制服検討委員会の委員として何回か呼ばれておりまして、検討というのは、現在の5年生が入学する令和5年度から新制服にするということで、基本ブレザータイプで、男女の違うのないネクタイ、機能的で、価格も現在の詰襟の学生服やセーラー服よりも値段が上がることはないものでよいものということで、検討は進んでいます。</p> <p>その時に、女子生徒さんのスカートについてですが、まず1つは、冬場に大変寒いということ、もう1つは今のジェンダー平等の話がありますので、性の多様性の関係で、スラックスタイプを選んでもスカートを選んでもどちらでもよいという方向で準備をしていくということで、近隣の他市町も全部そうなっていますので、日野中学校の令和5年度からの入学生もその予定で動いています。</p> <p>この議論の最中、今度の春に日野中学校に入学される現6年生の保護者の方の間で、1つ下の学年の子が新しい制服になるのならば、今年入るうちの子は新しい制服を買わずにお古をもらったりして、それでやり過ごして、新しい制服が始まる時に上の子にも新しい制服を着せたいという意見がチラホラ聞えてきたらしいのです。それで議論の末、上の学年のお子さんが、人によって新1年生と同じ制服を着たい、買ってほしいということになると、経済的な理由とかいろいろなこともありますし、全部のお子さんがそういうふうにもいかないだろうということもあるので、そこはすっぱり割り切って、新しい制服は令和5年度の入学生</p>

	<p>からというふうにしようということになったのです。</p> <p>ところが、スラックスがいいという上の学年の女子生徒さんが出てくる可能性があるので、今のセーラー服の上着にそんなにおかしくないスラックスもあるということがわかったので、もし希望でしたらそれを購入することも可能ですよというふうに広げたという形になったらしいです。</p> <p>この経緯は、その委員会の席ではそんな話はなかったもので、急に中学校の方で、そういう対応もできるというふうに考えられたみたいですので、申込書がどうなっていたのかまでは私も存じ上げないのですが、その時も、ジェンダー平等ということをあまり前へ押し出すと、そのせいでそれを選んでいるのかみたいに思われるといけないので、機能面で、冬場など寒いし、スラックスタイプもありですよという形になったと聞いています。</p>
安田 教育長	前もっての告知はなかったのですか。
小椋 参事	はい、その時は何も聞いていませんでした。校内で決められたみたいですね。
安田 教育長	今後また対応してくださるのですか、追加で。
小椋 参事	追加で対応してくださるということです。
安田 教育長	そういうアナウンスはできてなかったのかな。
小椋 参事	たぶんこの間の説明会ではそういうことをされたのだと思います。
安田 教育長	また確認しておかないといけませんね、そういう声があったということ。
小椋 参事	はい。
安田 教育長	よろしいですか。ほかどうですか。
西村 委員	年末ということもございますし、1年を振り返って、いくつか発言させていただきます。最初に、日野中学校の生徒さん、12月2日の京都

新聞で、第40回全国中学生人権作文コンクールで、滋賀県大会というのがあったのです。大津地方法務局が主催、滋賀県人権擁護委員会連合会などが共催。ここで日野中学校の生徒さんが審査員特別賞ということで入賞されているという記事を見ました。こうしたところに応募されて入賞されるということは、大変いいことだなと思いました。

それから、先ほども教育長からお話がありましたように、脳科学の川島隆太先生の講演を11月1日に尼崎で聞かせていただいて、私も非常にショッキングな、いわば心にこたえた部分ですけれども、デジタル化の流れの中でいろんな動きがあるわけですね。特にスマホに関しては、マイクロソフトのビル・ゲイツさんは、自分の子どもたちには14歳になるまでスマホやタブレットを持たせず、その後も食事等家族でいる時は、電子機器の利用を禁止したということが最近私が読んだ本に書いていましたし、アップルの創業者のスティーブ・ジョブズさんも、娘たちにiPhoneやiPadを持たせなかったと書いています。

やはり創業した方たちは、技術的に優れたものであることはもちろん、欠点も知っておられて、子どもたちにはどういう影響を与えるかということをちゃんと承知のうえで、ビジネスとしてやってこられたのです。ビル・ゲイツさんたちが、自分の子どもたちについてはスマホなどの端末を使わせなかったという話は、非常に印象的でした。そうしたことから、最初おっしゃっていただいた教育長の報告は非常に重要な部分があるなど、改めて思った次第です。

いま、GIGAスクール構想が、予算が通って一人1台のタブレットという時代になってきているのですけれども、学校現場はなかなか大変ではないかなと私は思っております。しかし、その行き着く先というのは、中央で考えておられる、経済産業省が提唱しているようなエドテック（EdTech）というのは、Education（教育）とTechnology（技術）を組み合わせた造語ですけれども、結局その行き着く先は何なのか、とことん行ったらどうなるのかと考えますと、かなり空恐ろしいような部分もございますので、ここは改めて足元を見直しながら着実に、基本的な教育のあり方というのは考えていって、技術的なITの活用という部分は、あくまでツールとして適切に使っていくという原点に絶えず立ち返るようにしていかないといけないなという思いがいたしました。

それと、これは生涯学習さんの分野ではないかなと思うのですが、日野地区の連絡協議会の会長さんとたまに話をする機会があったのですが、公民館のあり方に関する要望を出させてもらったということをおっしゃっていました。私は中身を承知しておりませんが、やはり

	<p>いろいろ検討なさって、日野地区の連絡協議会として1つの結論を得られての要望ではないかと思ひますし、できればその要点等おっしゃっていただければありがたいと思ひます。</p> <p>いくつも申し上げて恐縮ですが、今日の午前中に日野文化懇談会の中北会長さんをはじめ三役の方と、私の方は日野まちなみ保全会の3名がお出合いしていろいろ懇談をさせていただいたのです。その中でやはり中心になりましたのは、4月からスタートしていただくこととなりますけれども、文化財保存活用に関する地域計画、これはまさに日野のまちづくりの根幹的な柱をなす部分ではないかなと思ひますけれども、その辺に非常に大きな関心をお持ちで、また期待も大きいということでございます。</p> <p>その辺のところは、来年度の方針にも関わるテーマと思ひますし、またいろんな要望もなさっているのではないかと思ひますけれども、ひとつどうそよろしくお願ひしたいと思ひます。以上でございます。</p> <p>安田 教育長      ありがとうございます。冒頭申し上げましたとおり、会議そのものももちろんなんですけれども、会議が終わってからもう1回、フランクにいろいろとご意見もお聞かせいただきたいと思ひますので、そちらでもまた触れられたらなと思ひます。</p> <p>西村 委員          そういうつながりがあるということで結構ですけど。</p> <p>吉澤 課長          ありがとうございます。西村委員さんから2点、生涯学習関連のお話をいただきました。日野公民館の運営協議会などと話し合いをされた中で、一定、公民館活動の公民館だけという狭い言い方だけではなくて、今後のまちづくりをどのようにしていくかも含めた中で、日野地区の公民館に対する提言を教育委員会宛てに頂戴いたしました。</p> <p>私もいろいろその中の委員さんともお話をさせていただいておりました、公民館の昭和からの成り立ち、そして平成19年から地区雇用による職員体制に公民館になったこと、そこからまた新たな形を今進みつつあるという公民館について、どのように続けられたいかということの日野地区として考えていただいた中身を、意見として頂戴したというところではあります。</p> <p>全地区にかかってくる内容もございしますので、すぐにすべてを、こう変えてほしいということではないけれども、こういう公民館活動の成り立ちをつくっていったらどうですかという中身だと、我々はとらえさせ</p>
--	---

	<p>ていただいております。今後、どのように対応していくか、どのようにお知らせしていくかということは内部でも十分検討していきたいと考えておりますので、また折を見てお話をさせていただきたいと思っております。</p> <p>それからもう1点は、文化財の保存活用地域計画についてでございます。文化懇談会、文化協会、各種団体の方々からいろいろなご意見をいただいております。令和4年からということで現在準備を進めており、国への補助金の要望についても現在進めているところでございますので、正式に国からの通知を待ちまして、4月以降発足をさせていきたいと思っております。</p> <p>この中には各種委員として住民の方々に入っていただくことが必要になってまいりますので、いろんな分野の方々にもご協力いただくように今後お願いさせていただくことになると思っておりますので、よろしく願いしたいと思っております。</p> <p>学校におけるICT機器の活用についてですが、私の立場は、国や県のGIGAスクールの推進の通知・通達を学校へ伝えていって、積極活用を図るように推進をしていく役ですけれども、その中でも2025年・2026年あたりから、全国学力・学習状況調査もタブレットの上で調査をするということが国の方でどんどん進んでいるということなど、急激にそちらの方にかじを切っていることがあるのは確かです。</p> <p>ただ、日野町としては何が何でもICTありきではなくて、やはり大事なことは子どもたちにとってわかりやすい授業、学びの場を提供するということであって、すべてにおいてICTが万能であるということ、特に若い先生方はそのような考えに陥らないように、中堅の先生方のこれまで培ってきた授業の技術が、ICTを使うことによってどうよくなるかという視点で慎重に進めていきたいと思っておりますし、子どもたちの家庭への持ち帰りとか緊急時の対応などに備えてこれから準備をしますが、それも決して急ぐことがないようにして、慎重に進めていければと考えています。</p> <p>ICTも大事ですけれども、活字文化も大事にしていくということも大変重要だと思いますし、そういう点で、また先般も図書のご寄贈をいただくという話も聞いていますので、大変ありがたいことだなと思っております。</p> <p>それから、スマホのことについては、2021年に一番売れた本は『ス</p>
小椋 参事	
安田 教育長	

	<p>マホ脳』だということで、本屋さんにも並んでおりましたけれども、話題もまた取り上げながら、子どもたちにもまた、冒頭言いましたとおり、2月の懇談会や子育ての講演会とか、いろいろなところで町民に向けて啓発もできたらいいかなと思っております。</p> <p>人権の作文でございますけれども、私どもも承知しております。</p> <p>それでは、ほかはないようでございますので、次に進んでいきたいと思っております。</p> <p>~~~~~</p> <p><b>日程5 今後の予定</b></p> <p>安田 教育長 「日程5 今後の予定について」、学校教育課から順次説明をお願いします。</p> <p>(説明)</p> <p>安田 教育長 ありがとうございます。来年度の予定も含めて説明をさせていただきましたが、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。</p> <p>(なし)</p> <p>安田 教育長 よろしいでしょうか。</p> <p>~~~~~</p> <p><b>日程6 その他</b></p> <p>安田 教育長 それでは、続きまして、「日程6 その他」に移ります。担当から順次説明させていただきます。</p> <p>(説明)</p> <p>~~~~~</p> <p><b>日程7 閉会</b></p> <p>安田 教育長 それでは、12月の定例会としては、ここで終わりにさせていただきます。どうもありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>
--	---